



# 電動スーパーゲーミングデスク BHD-1400FAM/BHD-1400FAT(天板) 取扱説明書

※小さなお子様をご使用になる場合は※  
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認ください。ようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。  
本製品はデスクとして使用されることを目的としています。それ以外の使用目的で使用しないでください。

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright 2022 BE-S CO., LTD. All rights reserved

## FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。  
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.



## 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品は電気により駆動します。異音や異臭、本体が濡れた等の異常が発生した際は、すぐに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の恐れがあり大変危険です。
- 電源ユニットに記載された電圧以外では使用しないでください。
- 製品の分解や改造は絶対に行わないでください。
- タコ足配線や電源プラグ周辺の掃除を怠る等、火災に繋がる環境で使用しないでください。
- 本製品の連続昇降動作可能時間は2分間です。2分を超えて連続動作させないでください。誤って連続動作させた場合は、安全のためその後18分間は動作させないでください。故障や破損の原因となります。
- 付属の電源ケーブル以外での使用や、電源ケーブルが破損した状態で使用しないでください。火災や感電の恐れがあり大変危険です。
- 屋外や水場の近く等、濡れる恐れのある場所で使用しないでください。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電する恐れがあり大変危険です。
- 電源ケーブルをデスク本体で踏んだり、チェアのキャスターに巻き込まれたりしないよう注意してください。ケーブルが破損する恐れがあり大変危険です。



## 注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

## ⚠ 組み立てのご注意

- 組み立てる前に、必ず各部品に不具合がないかご確認ください。
- 組み立て作業は、2人以上で行ってください。
- 怪我や汚れを避けるために必ず手袋を着用して組み立て作業を行ってください。
- 組み立て時は床などを傷つけないように十分にご注意ください。
- 開梱時、製品に使用されている塗料・接着剤等の臭いがこもっていることがあります。時間と共に臭いは減少しますが臭いに過敏な方、化学物質に対するアレルギーのある方は、定期的に換気をするなどして組み立ててください。
- ネジ・ボルトを締める前にネジ穴にある布かすなどをきれいに除去してください。
- ネジ・ボルトで固定する部品は、まず軽く全てのネジ・ボルトを仮止めし、部品がしっかりと組み合わさったことを確認してから、再び全てのネジ・ボルトをしっかりと締めてください。
- 各部品はしっかりと固定してください。締め付け、かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て途中でコンセントに接続しないでください。

## ⚠ 使用上のご注意

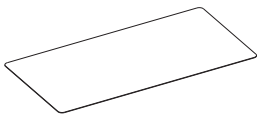
- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所で使用、放置、保管しないでください。破損し、怪我をする恐れがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 全てのネジ・ボルトをしっかりと締め、正しく組み立ててください。また、ネジ・ボルトに緩みが無いかご使用前に確認してください。誤った組み立てやネジ・ボルトの緩みは、破損、怪我の原因となります。
- 本製品の上に立ったり、脚立代わりに使用したりしないでください。転倒して怪我をする恐れがあります。
- 転倒リスク軽減のため、本製品は部屋の角など、壁際に設置してください。
- 本製品の前面に荷重をかけながら立ち上がる、座る等をしないでください。製品が壊れたり、転倒して怪我をする恐れがあります。
- 本製品の脚部を浮かし、傾けて使用しないでください。製品が壊れたり、転倒して怪我をする恐れがあります。
- 強度不十分な場所への設置、使用はおやめください。特に床の強度、材質などを十分確認した上で、ご使用ください。
- 天板を昇降させる際は天板の周囲に物が無いことを確認してから行ってください。
- 天板を昇降させる際は可動部分に手や指が挟まれないよう十分注意してください。
- 天板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ず鍋敷きやコースターなどを敷いてご使用ください。
- 天板を上昇させる前に、電源ケーブルの長さに十分なゆとりがあるか確認してください。
- 天板の上にパソコンや荷物などを置いた状態で天板を昇降させないでください。製品が転倒したり、机上からの落下物で怪我をする恐れがあります。

## ■ メンテナンス・廃棄方法

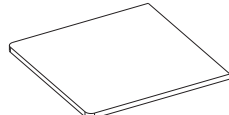
- 定期的にネジ・ボルトがしっかりと締まっているか製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

## ■ 部品一覧

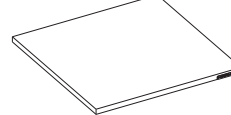
① マウスパッド



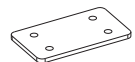
② 天板 (左)



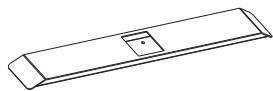
③ 天板 (右)



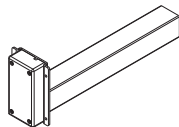
④ 天板連結プレート×2



⑤ 足部×2



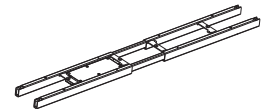
⑥ 脚部×2



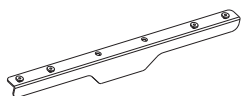
⑦ カバー



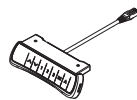
⑧ フレーム  
(コントロールボックス付き)



⑨ 天板固定アーム×2



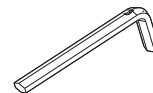
⑩ コントローラー



⑪ 電源ケーブル



⑫ 六角レンチ



Ⓐ 天板固定アーム用ボルト×4  
M6×12mm



Ⓑ フレーム用ボルト×4  
M6×10mm



Ⓒ 足部用ボルト×8  
M6×16mm



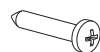
Ⓓ 脚部用ボルト×12 (予備×4)  
M6×12mm



Ⓔ 天板用ネジ×16 (予備×4)  
ST4.2×19mm



⑬ 天板連結プレート用ネジ×8  
ST4.2×19mm-C



⑭ コントローラー用ネジ×2  
ST4.2×25mm



※プラスドライバーが  
必要です。

## ■ 組み立て手順



確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

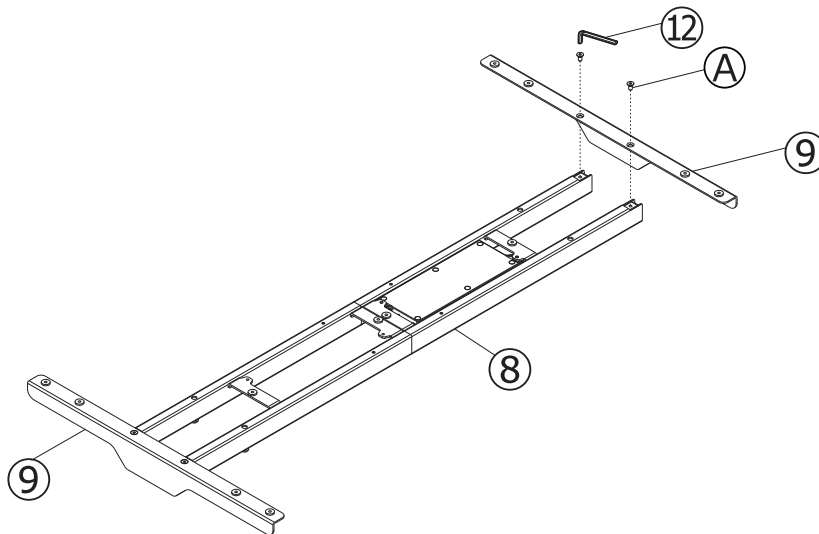
YouTubeで組み立て動画を公開しています。

作業が分かりづらい部分などは、組み立て動画をご覧ください。

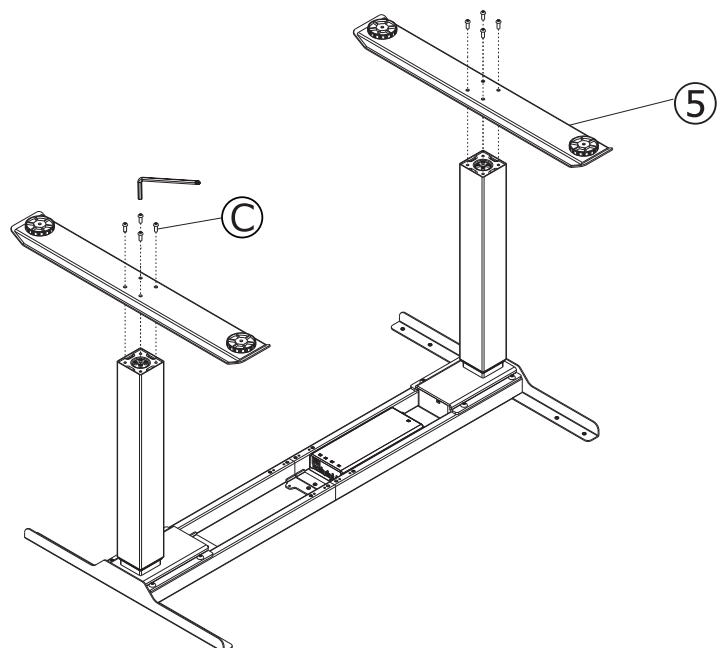
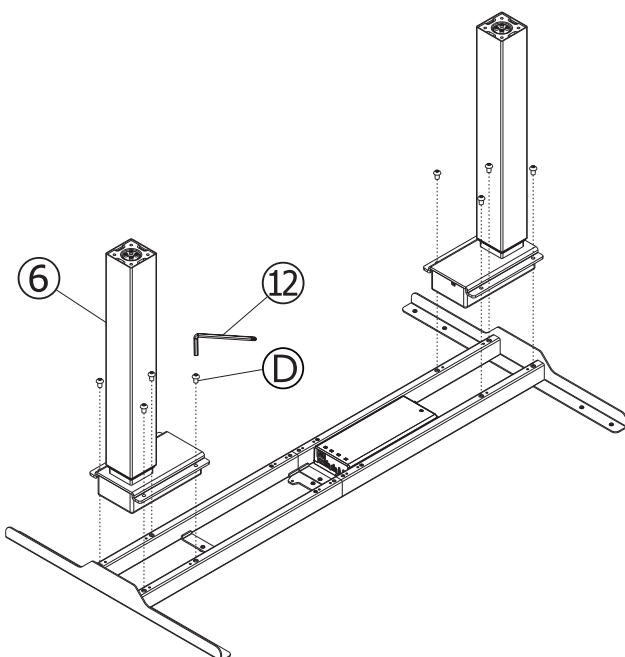
※組み立て動画は順次公開予定です。



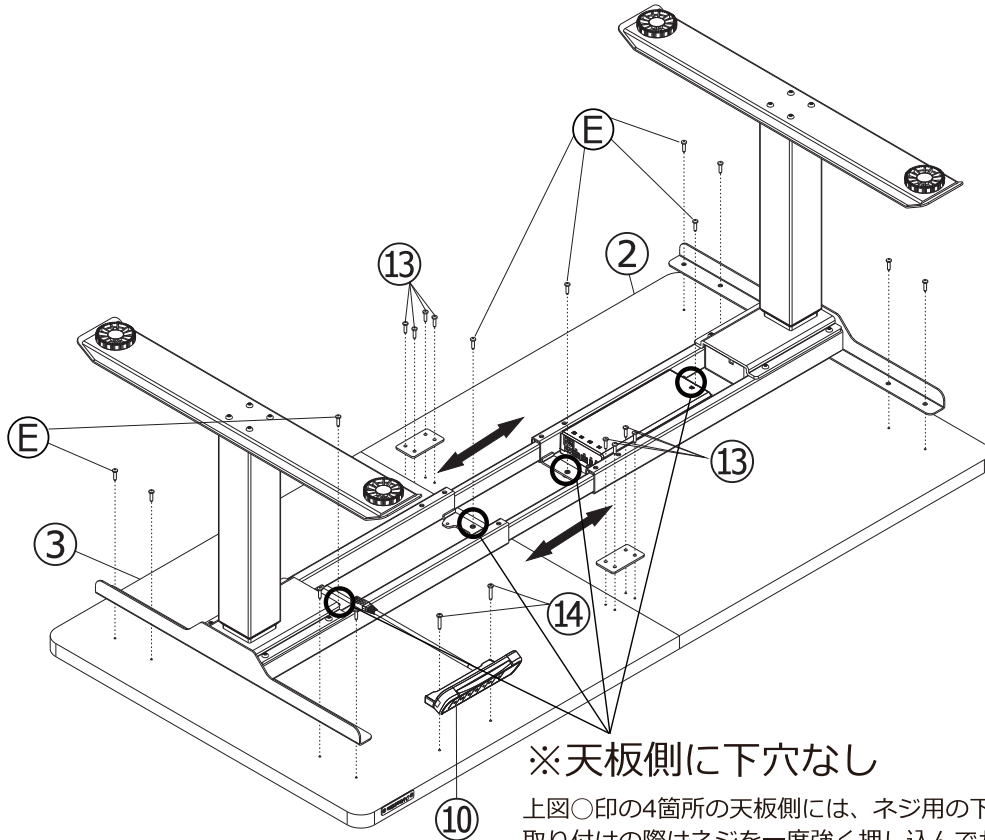
① フレームに天板固定アームを取り付けます。



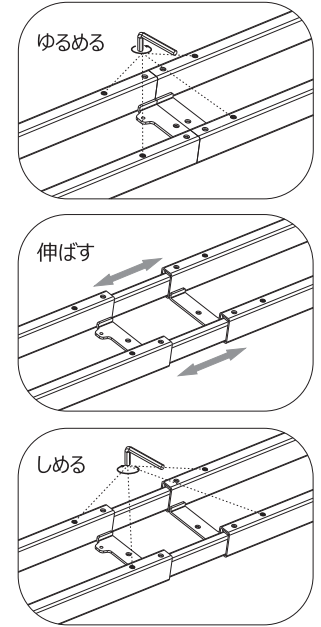
② ①で組み立てた部品を裏返し、脚部を取り付けます。 ③ 次に足部を取り付けます。



- ④ 天板を組み立て脚部を取り付けます。まず左右の天板を並べ、天板連結プレートとネジ⑬で固定します。次にフレームを天板に載せてネジEで固定していきます。この際、天板の穴の位置に合うようにフレームを延長・固定してください。その後、コントローラーをネジ⑩で天板に固定してください。



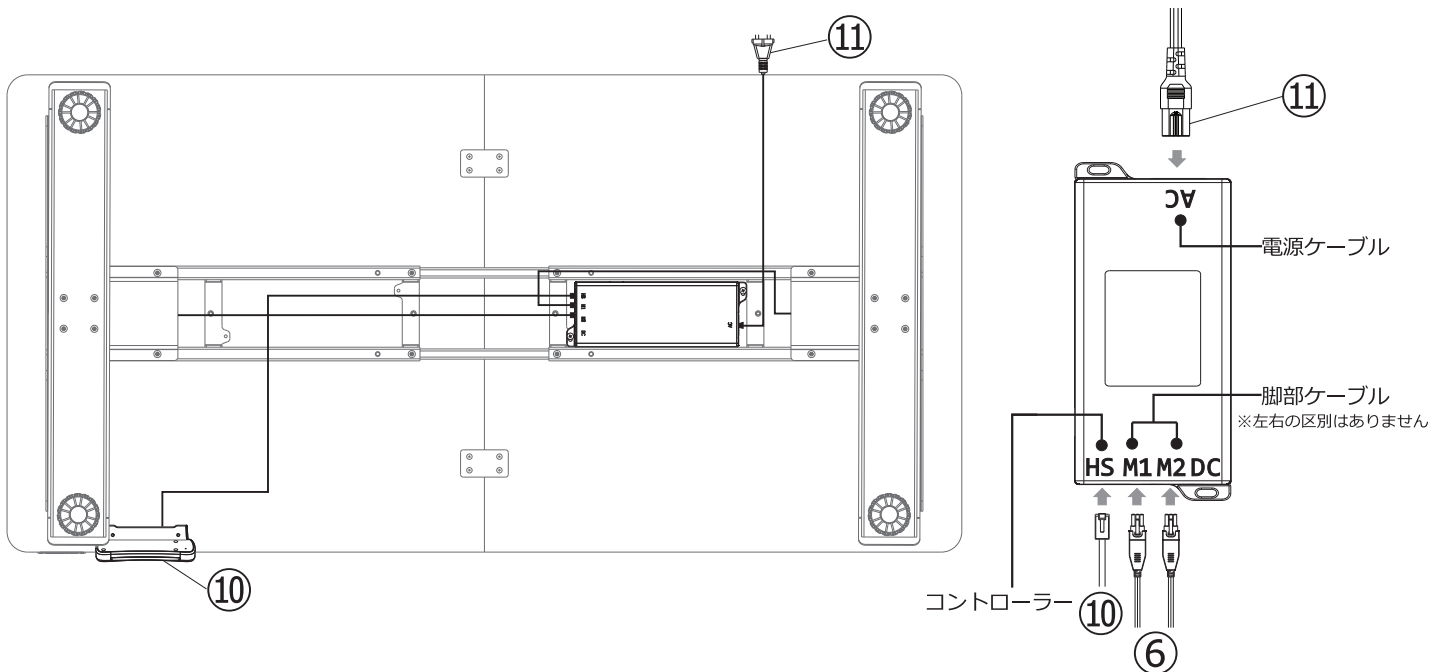
フレームの延長・固定方法



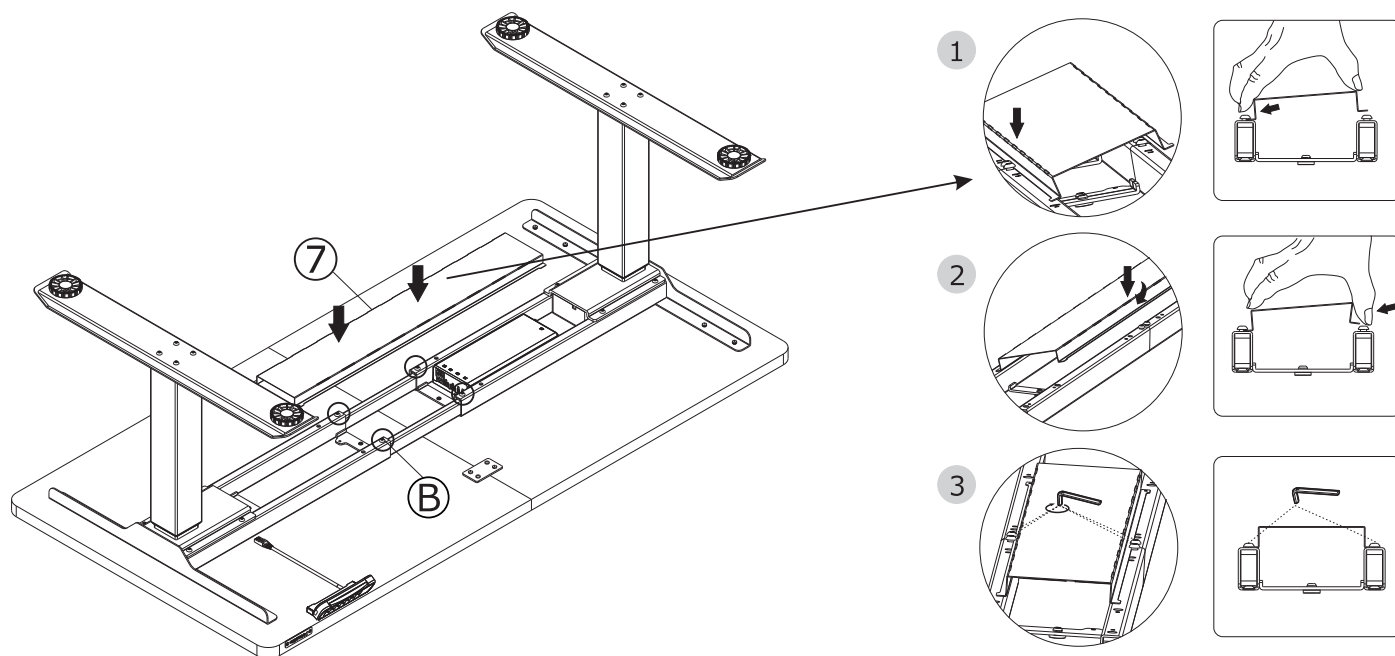
※天板側に下穴なし

上図○印の4箇所の天板側には、ネジ用の下穴が製造都合上ありません。取り付けの際はネジを一度強く押し込んでから、力を入れてねじ込んでください。

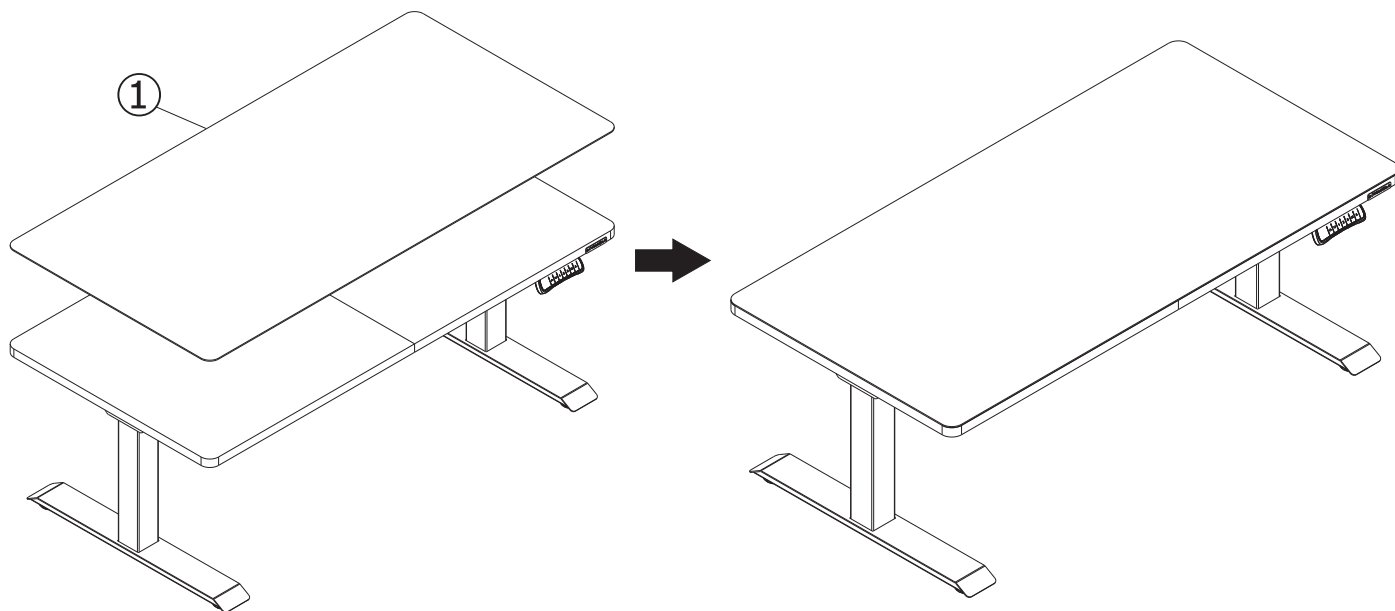
- ⑤ コントロールボックスに、コントローラー、電源ケーブル、脚部ケーブル×2を接続します。この際、カチッと音が鳴るまでしっかりと差し込んでください。脚部ケーブルは左右の区別はありません。M1、M2それぞれに接続してください。  
 ※この段階で電源ケーブルをコンセントに繋がらないでください。



- ⑥ カバーを取り付けます。ボルトBをフレームと少し隙間があいた状態で仮止めし、カバーとボルトの隙間にカバー長辺の突起を下図を参考に片側ずつはめてください。両側ともはまったことを確認してからボルトBを締めてください。



- ⑦ 本体を引っくり返し、マウスパッドを敷いて電源ケーブルをコンセントに繋がれば完成です。

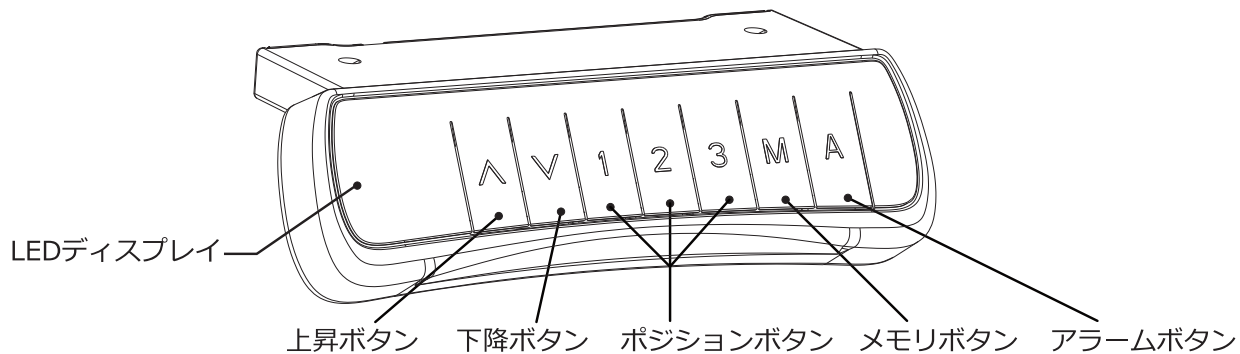




## 機能説明

### ■コントローラーの使用方法

※天板を昇降させる前に、天板の上や下に物が無いことを必ず確認してください。また、天板の上に物を置いた状態で天板を昇降させないでください。製品が転倒したり、机上からの落下物で怪我をする恐れがあります。



- LEDディスプレイ：現在の高さやメモリボタン
- 上昇ボタン：押し続けている間天板が上昇し続け、最高値（101cm）に到達すると停止します。
- 下降ボタン：押し続けている間天板が下降し続け、最低値（50cm）に到達すると停止します。
- ポジションボタン×3：任意の高さを設定すると、一度押すだけで設定した高さまで天板が上昇・下降します。
- メモリボタン：ポジションボタンで高さ設定をする際に使用します。
- アラームボタン：任意の時間（分単位）でアラーム音を出せます。座りすぎの防止や立っていた時間の把握等に使用することができます。

### ■メモリボタンの使用方法

- 1,天板の高さを上昇・下降ボタンを押して好みの位置にしてください。
- 2,メモリボタンを押してください。5-、とLEDディスプレイに表示されます。
- 3,その状態でポジションボタンを押すと 5-1、5-2、5-3、のように表示され、それぞれのポジションボタンに天板の高さが保存されます。
- 4,保存内容を変更したい場合は1～3の手順を同様に行ってください。



机の高さと椅子の座面の高さの関連性  
<https://www.bauhutte.jp/bauhutte-life/tip2/>

### ■アラームボタンの使用方法

- 1,アラームボタンを押してください。LEDディスプレイに“on”と表示されます。
- 2,2秒後に上昇・下降ボタンを押すと文字が点滅し時間設定が可能になります。デフォルトの設定は45分で、点滅状態で上昇・下降ボタンを押すと時間を変更できます。
- 3,5秒放置すると点滅が終了し、2で設定した時間が保存されます。
- 4,設定した時間が経過するとアラーム音が鳴ります。いずれかのボタンを押すとアラームは止まりますが、再度設定した時間でカウントが始まります。
- 5,アラーム機能をオフにしたい際は、アラームボタンを3秒間長押ししてください。LEDディスプレイに“OFF”と表示され、アラーム機能が停止します。

## ■ 衝突防止機能の感度調整

※安全のため衝突防止機能を絶対にオフにしないでください。

- 1,本製品には昇降時に天板が障害物等に衝突した際の傾きを検知し自動で停止する、衝突防止機能が搭載されています。本項目は衝突防止機能の感度調整・オフにする方法を記載しておりますが、通常の使用範囲において感度調整をする必要はございません。
- 2,上昇・下降ボタンを同時に5秒間長押し続けると、感度が順番に4段階切り替わります。
- 3,感度を切り替えると液晶ディスプレイに現在の感度が表示されます。高感度“A-3”、中間度“A-2”、低感度“A-1”、オフ“A-0”（工場出荷時は“A-3”です。）となっています。表示後、数秒経過すると液晶ディスプレイの表示が消え、最後に表示されていた感度に変更されます。
- 4,安全のため必ずオフ以外を選択してください。障害物があった際に停止せず、デスクが転倒したり周辺の家具等を破壊する恐れがあり大変危険です。

## ■ トラブルシューティング

- ・液晶ディスプレイに“H5f”、“r5t”と表示されている。
- 何らかの理由により、実際の高さとディスプレイに表示されている高さにズレが発生している。

- 1,設定をリセットします。下降ボタンを長押ししてください。すると天板高が最低値、または最高値まで昇降し続け、自動で停止します。
- 2,液晶ディスプレイに高さの数字が出ますので、下降ボタンから指を離してください。
- 3,リセットが完了し、正しい高さ表示になります。

※上記リセット方法にて解決できず、下記エラーコードが表示された場合は、コントローラーボックスの各ケーブルと電源を一旦抜き差ししてください。その後もエラーコードが表示されている場合は下記の対応方法をご確認いただいた上で、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

コード	コード内容	対応方法
E01	連続使用時間超過	18分以上昇降させないでください。
E02	過熱	電源をすぐに抜き、本体が加熱されていないか、発熱していないか確認してください。
E07,20	モーター1、あるいはコントローラーボックスの故障	M1、M2プラグを入れ替え、コードが変わった場合はモーター、変わらなかった場合はコントローラーボックスの故障です。故障しているモーターかコントローラーボックスを交換します。
E08,21	モーター2、あるいはコントローラーボックスの故障	
E09	脚部高に左右差がある	M1、M2プラグを片方ずつ差し、それぞれの脚部を最低値にしてから両方のプラグを接続してください。

※上記以外エラーコードが表示された場合も弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

## ■ 品質表示

型番	BHD-1400FAM
寸法	幅 140cm 奥行 70cm 高さ 50~101cm
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル樹脂）
表面加工	脚部：エポキシ粉体塗装
原産国	中国
耐荷重	85kg 未満